



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第118号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

3月10・11日
第2回幌延町議会
定例会

幌延町議会定例会が3月10、11日に開催された。令和2年度各会計補正予算6件、令和3年度各会計予算を含め、計28件を審議し、原案のとおり可決した。

令和3年度各会計予算

総額

56億9,612万円

一般会計 44億3,400万円

令和3年度
予算審査特別委員会(抜粋)

一般会計(歳出)

《総務費》

植村委員 地域おこし協力隊募集採用選考サポート業務で予算を計上しているが、協力隊員を増やすのか。

山下主幹 協力隊員の適正な人数がどれくらいなのか内部で検討していきたい。

無量合委員 街路灯のLED化を重点的に行う地域はあるのか。

梶係長 令和3年度で事業を終了する予定。場所は町内全域。

無量合委員 民営賃貸住宅建設促進助成事業は時代に合った改正も必要ではないか。

梶係長 どのような制度が望まれているのか検討の上、改正に向けて準備を行っている。

植村委員 町長が言ったワイン以外に樽を利用する話はあるのか。具体的な形にはなっていないのか。

角山課長 ジンや梅酒を作

っている。年度明けには製品化予定。

高橋秀之委員 地域コミュニティ形成事業の終了年度は確定しているのか。

山下主幹 明確にするのは厳しいが、令和6年度の本格運用に向けて検討を進めていく。

《民生費》

西澤委員 外国人介護福祉人材育成支援は、必要人数は何名なのか。貸付金となっているが、返済方法は。

清水係長 必要人数は、こざくら荘と協議しながら進めていく。返済は、こざくら荘に5年間勤務した場合には免除となる。

無量合委員 緊急通報システムのの方法として、スマートフォンを利用したやり方もあるのではないか。

清水係長 安全センターの方からスマートフォンの方は聞いている。どのような体系がいいのか検討する。

高橋秀之委員 こざくら荘に経営努力を求めるとともに、いろんな指導をしているという説明があったが、

どういう経営努力を求めているのか。

村上課長 定員に満たない場合は、町外へ営業をかける。福祉有償運送等も広く周知し、利用を伸ばして収益を上げていく。

また、人件費を極力抑えつつも、職員を確保していかなければならない中で、どのような給与体系等が望ましいのか、昨年度と本年度で分析してもらっているところであり、その結果を踏まえて法人と調整したい。



こざくら荘

《衛生費》

植村委員 新型コロナウイルススワクチン接種のクーパー